

入学時期:	4月生	学科:	上級行政科	コース:	1年	クラス	—
科目名:	<b>労働法</b>					年次:	<b>1年次</b>
担当者:	増丸 浩三	単位:	1単位	授業時間:	15時間		

## ■授業概要・方法等

労働法の基本原理の講義, 演習により, 大卒程度の公務員採用試験に合格する実力を養う。

## ■学習・教育目標及び到達目標

公務員採用試験に合格する労働法の知識, 解釈方法を獲得する。

## ■成績評価方法および基準

・試験(1回) 100%

合否	合格			不合格
評価	A	B	C	不可
評点	100~80	79~70	69~60	59~0

## ■教科書

『労働法』(本校独自)

『分野別過去問集』(本校独自)

## ■授業計画の内容

時間割上の科目名:【 労働法 】

時数	内容
1 ~ 2	労働法の意義, 一般原則, 労働契約の成立と展開
3 ~ 4	労働契約の成立と展開, 労働契約の終了事由
5 ~ 6	労働契約の終了事由, 賃金
7 ~ 8	労働時間, 休日・休憩, 年次有給休暇
9 ~ 10	就業規則, 年少者・女性
11 ~ 11	非典型契約
12 ~ 13	労働組合, 団体交渉, 労働協約
14 ~ 14	争議行為
15 ~ 15	不当労働行為, 労働委員会

## ■履修にあたっての注意事項

本書に専念し, 受講した分野について過去問集を徹底演習していただきたい。

## ■その他